実践記録

「笠縫東いきもの自然学校」プログラム③
「葉山川いきもの調査」

実施日	活動場所	参加者	講師	スタッフ
2024.9.21 10:00～13:15	笠縫東まちづくりセンター 葉山川	30名 子ども 15名 大人　15名	10名 草津塾	16名 まち協8名　レイ大OB3名　市4名 「いきもの自然学校」アドバイザー1名

○スタッフ集合・準備　8:30

○班担当スタッフへの説明　9:20

本日の活動内容及び班担当スタッフの役割を説明する

○参加者集合・受付　9:40



あいさつ・日程説明　10:00～10:20

■進行・説明・・・水野

①「笠縫東いきもの自然学校」今井校長の挨拶

②日程説明とお願い（安全対策について）

③班担当スタッフの紹介

※5班編成。各班に草津塾、まち協、レイ大OB、事務局スタッフが入り、総勢22名が活動支援にあたる。



葉山川のいきものについての話　10:20～10:30

■講師・・・原島先生（草津塾）

駐車場で資料を基に以下のことについて説明いただく

・葉山川の歴史、魚のとり方やあみの使い方

・現在生息する生き物(ニゴイ　鮎　ドジョウ　ヨシノボリ　ザリガニ　ヤゴ　エビ　カダヤシ・・)

・いろんな生き物がいるので触ってほしい！



○トイレ・水分補給・移動準備　10:30

○葉山川へ移動

各班の持ち物・・・たも網(全員)　ライフジャケット（1・2年）　バケツ（大1・小2）

葉山川で魚とりにチャレンジ！　10:40～11:15

①投網打ち見学

橋の上から草津塾の佐藤さんによる投網打ちを見学する



②各班で魚とりにチャレンジ！

★安全対策
- 班担当スタッフ（3名）の役割・・子どもと一緒に魚とり(2名)　河原から見守り(1名)
- 土手から安全確認と緊急対応・・・丸林様　原島様　水野
- 1・2年生はライフジャケットを着用（熱中症に配慮）
- 事前に危険区域（深みや草むら）を棒とタフロープで示す





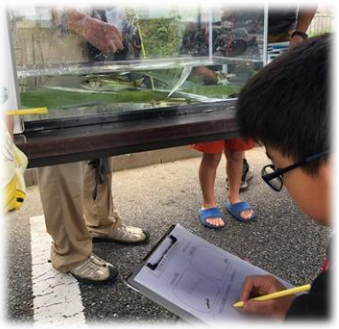




実践記録

○水分補給→まちセンへ移動　11:15

　　捕まえた魚は車でまちセンへ運び各班の水槽に入れる



捕まえた魚の観察と説明　11:40～12:00

■講師・・・佐藤祐一先生

①班ごとに魚を観察➡ワークシートへ記入

　興味深く観察する姿　熱心にワークシートへ記入する姿が見られた

②佐藤様からつかまえた魚の説明を聞く

　・各班の魚を子どもたちにも分かるよう丁寧に説明してくだる

　・オイカワ　ヨシノボリ　カワニナ　ヤゴ　シジミ　ブラックバス　スジエビ　ヌマエビ・・・



生物多様性についての話　12:00～12:15

■講師・・・井阪尚司先生

■生物多様性の学び・・・生物多様性と人間生活との関わりを考える

　・すみやすい場所（食べ物、かくれ場所、水）

　・生き物は生きるチエを持っている

　・生き物が心配なこと



○手洗い→おにぎりを食べる　12:15～　　※健康推進員の方が準備

振返り　12:50～13:00

今日一日の活動を振返り用紙に記入する（以下感想例）

質問1　一番楽しかったこと　心に残ったことは？

・川に入ったことです　なぜかというと冷たくて気持ち良かったからです

・魚はとれなかったけど貝をとれてよかったです

・実際に川に入ったりして子どもと同じ体験をさせてもらえたことが楽しくまた懐かしかった

・葉山川の生き物の多さに驚きました



質問2　新しい発見　初めて知ったことは？

・ヨシノボリに吸盤があるのを初めて知りました

・葉山川に貝がいることを初めて知りました

・魚の背中の色と腹の色の理由（考えたこともなかった）

・身近にこんなにもたくさんの生物がいて非常に多様性に富んでいることを知りました

・自然がまだまだ身近にあり多くの魚や植物がいて自然の大切さを改めて感じました



質問3　その他　思ったことなどは？

・川には魚がいるけれどなかなか捕まえられないことに気づきました

・葉山川にアユがいることは知りませんでした　中々できないことなのでとても良い体験になった

・安全に過ごせるよう多くのスタッフが事前準備をしてくださり感謝の気持ちでいっぱいです

・子どもたちにとって貴重な体験で五感を使って実物を見て触ってできたことがすごく良かった

・親子ども共楽しく過ごせました　また機会がありましたら是非参加させていただきたいです



閉校式　13:00～13:15

①今年度の取組の振返り・・パワーポイントで作成した資料を見ながら振り返る

②保護者OB・OGボランティア募集の説明

③「笠縫東いきもの自然学校」今井校長の挨拶

■本実践の評価は別紙参照

　別紙　令和6年度「笠縫東いきもの自然学校」プログラム③の評価